ME TEAM



1年学年だより

11月号

鯖江市鯖江中学校第1学年 令和5年10月30日発行

2学期もいよいよ後半に入り、2学期としても、1学年としてもの折り返し地点をむかえました。 さまざまな学校行事や部活動の大会等で、リーダーや主力メンバーとして活躍した生徒も多く、 仲間と協力することの大切さや、何かを成し遂げることの喜びを経験することができたと思いま す。また、10月16日から後期時程となり、係・委員会活動、清掃場所などが変わり、生徒たち は新たな役割を任されて、気持ちを新たに仕事に取り組んでいます。前期で経験したことを生 かしながら活動し、より一層成長していくことを期待しています。

一方で、SNSを介してのトラブルが多く見られます。自己中心的な言動や、言葉の捉え方の 違いから、対人的なトラブルになってしまうこともあります。今一度、スマートフォン、SNSの利用 に関しまして、御家庭での約束等を確かめていただけるとありがたいです。

朝晩、めっきり冷え込むようになりました。寒暖の差も激しく、体調を崩しやすい時期です。心 も体も元気に毎日を過ごせるよう、御家庭でもお子様の生活習慣や体調の管理をよろしくお願 いします。

冬季の服装について

〈生徒たちに以下のように伝えました〉

《防寒対策》

- ①ヒートテックなどの肌着
 - 上白・黒・紺・茶・グレー・ベージュの単色で、ワンポイント程度のプリントは 認める。ただし、首からはみ出すハイネックやタートルネックの肌着は認めな
- 下(タイツやロングスパッツも可) 白・黒・紺・茶・グレー・ベージュの単色
- ②シャツの上や体操服の下に着用する防寒着
- ・薄手のトレーナー・カーディガン・セーター(丸首、Vネック)を着てもよい。 外側から見たときには、トレーナー・カーディガン・セーターがはみ出さず、見 えないようにする。
- ・色は、白・黒・紺・茶・グレー・ベージュの単色とし、ワンポイント程度のプリ ントは認める。
- ③登下校時の防寒着「制服や体操服の上に着用」
- ・コート・ダウン・フリース・ウインドブレーカー・部活動で購入したものを着て もよい。 (スウエット生地のパーカーは認めない)。

色は単色とし、華美でないものとする。

- ・手袋・マフラー・ネックウォーマーの着用は可、耳当て・ニット帽の着用は不可 《その他》
- ・防水性のある、滑らない履物を履いてもよい。(ブーツ・スノトレ・長靴など)。 色の指定はないが・あまり高価なものや派手でないものとする。また、ハイカッ トのスニーカーは認めない。

ご不明な場合は、購入する前に、担任までご相談ください。



- ※水曜日は放課後活動定休日で下校時刻は14:50が基本です。
- ※通常時程の場合は、帰りの会終了時刻16:00

活動終了時刻 | 7:30 下校完了時刻 | 7:40です

日	曜日	行事等	備考等
ı	水	5 校時まで 清掃なし 放課後活動定休日	14:50
3	金	・ 文化の日	
5	B	さばえ市民音楽祭 14:00 ~鯖江市文化センター	
7	火	Ⅰ年確認テスト I 年部活動なし	16:15
8	水	I 年確認テスト	14:50
10	金	避難訓練	16:10
Ι3	月	定期考查前部活中止(~20日) 放:委員会	6: 0
I 5	水	学校開放日①〜④ 5校時まで 清掃なし 放課後活動定休日	14:50
16	木	新入生保護者対象説明会 19:00 ~ 20;00 市文化センター	16:10 16:40
19	113	ノーメディアデー	
2 0	月	Ⅰ・2年定期考査Ⅰ日目 ノーメディアデー	12:05
2	火	・2年定期考査2日目	16:10 7:40
2 2	水	5 校時まで 清掃なし 放課後活動定休日 1	14:50
23	*	● 勤労感謝の日	
2 4	金	⑤⑥短縮授業 冬季駐車場利用指導	16:05 17:40
2 7	月	短縮6限まで 清掃・部活なし 集金振替日	15:20
29	水	5 校時まで 清掃なし 放課後活動定休日	14:35

|2月の主な予定 | |日(月)冬季スクールバス運行開始

19日(火)20(水)保護者会 22日(金)終業式 23日(土)~1/7(日)冬季休業

~11月 スクールカウンセラー来校日~

7日, 14日, 28日 【火曜日(4h)】清水SC

8日, 15日, 29日 【水曜日(2h)】向瀬SC

【木曜日(6h)】奥村SC 2日, 9日, 24日(金), 30日

★相談を希望される方は、担任または、教育相談担当(澤)までご連絡ください。

TEL 鯖江中学校 51-2890

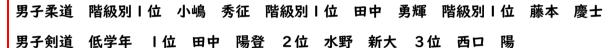
鯖丹地区秋季中学校総合競技大会結果 9/29~I0/I実施

【団体の部】

- <優勝>男子バレーボール、女子バレーボール、男子新体操、女子新体操、男子剣道 女子卓球 米県秋季大会出場
- <2位>女子剣道(県大会出場), 男子卓球, サッカー, 野球, 男子バスケットボール 女子ソフトテニス.
- <3位>女子バスケットボール、男子ホッケー、女子ホッケー
- <4位>男子ソフトテニス

【個人の部】(|学年関係)

男子卓球 全学年 | 位 窪田 操



福井県中学校駅伝競走大会結果 10/6実施 男子12位 女子15位

福井県秋季新人競技大会結果 10/13~14実施

【団体の部】

- <優勝>男子バレーボール、男子新体操、女子新体操
- <2位>男子柔道,女子柔道
- <3位>男子剣道、男子ホッケー、女子ホッケー



男子卓球 全学年 ベスト8 窪田 操

男子柔道 低学年階級別 1位 小嶋 秀征 低学年階級別 2位 田中 勇輝

男子剣道 低学年 2位 田中 陽登

女子新体操 種目別リボン 9位 三原 椛怜 種目別フープ10位 三原 椛怜



~生徒による手作り弁当の日~

第2回目の「手作り弁当の日」が | 0月 | 7日(火)でした。

第1段階 ご飯やおかずを自分で弁当箱に詰める。(おにぎり作りでもよい。)

第2段階…おかずを一品自分で作る。

第3段階…おかずを二品以上自分で作る。

第4段階…全部自分で作り、弁当箱に詰める。

ロイロノートによるアンケートでは、 | 年生の25.7%が「第 | 段階 1.27.9%が「第 2段階」, 24. 3%が「第3段階」, I 3. 7%が「第4段階」, 8. 4%が「自分で作らなか った」という結果でした。今回、皆さんはどの段階でしたか。

<生徒の感想>

- ・自分で作ったお弁当だったのでとても美味しかったです。
- ・盛り付けをするのが、楽しかったです。
- ・見栄えを良くするために彩りのいい食材を使用したりと、前回より隙間を埋める工夫をしま
- ・自分一人で作れたとはいえ、かなり簡単なものになったので、次回ではもっと凝ったものを 作りたいです。
- ・お弁当は作るのが難しく、とても時間がかかりました。普段めったに作らないことが多いけ ど、お弁当を作ってみて、お弁当を作る難しさや、やりきった嬉しさ、お母さんがいつもや っている苦労がとても身にしみました。次からは、お母さんに全部任せるのではなく手伝お うと思いました。
- ・前回よりもうまく作ることができた。残り物や、作り置きを使って作れた。色味、バランス の良さを意識し、配置もうまくできたと思う。











ふるさと学習校外研修 10/24

各班毎に班別活動の計画を立て、先日のふるさと学習校外研修に臨みました。 当日は、見学場所で情報を書き留めたり写真を撮ったりするなど、発表資料づくりに向けて活 動する姿が見られました。 当日の詳しい様子は、来月号の学年だよりで紹介します。

1組・4組・5組 小浜・敦賀コース <班別活動場所> ムゼウム、赤レンガ倉庫 旧敦賀港駅舎 金崎宮・気比神宮

など

<体験活動> カッター体験

3組・6組 大野コース <班別活動場所> 大野城、イトヨの里、 本願清水、武家屋敷

<体験活動> 化石発掘体験

(HOROSSA)

2組・7組 福井コース

〈班別活動場所> 福井城址、養浩館 郷土歴史博物館、 グリフィス記念館

<体験活動> 座禅体験

、 (永平寺)

など









『自分だけが「余り」になってしまう』 ~1年3組 道徳の授業より~

【めあて】

いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもって謙虚 に他者から学ぼうとする態度を育てる。

【あらすじ】

好美さんが一人になってしまう状況に悩んでいることを受けて、小説家の重 松清さんが自身の体験談などを交えながら、好美さんに答えていく教材です。

【生徒の感想】

「ひとり」になることは誰でもマイナスな感情をもってしまうけれど、それ に対してしょうがないと受け入れることが大人への第一歩だと思う。「ひとり」 になることを受け入れ、ひとりでも行動できるようにしたい。



ポジティブ教育「みんなってすごい 自分もすごい!」





|年生も半分が過ぎました。入学時に比べて友達 の輪が広がった半面、仲間とどう関わっていった らよいかと考えている生徒もいます。

特活の時間では、月に1回程度ポジティブ教育の 時間をつくり、他者との関わり方や自己理解につ いて学んでいます。10月は、みんなで同じ図を見 て何に見えるかを話し合いました。

【生徒の感想より】

- ・同じものを見ていても感じ方は一人一人違う ことが分かりました。
- ・自分には思いつかないような考えをもってい る人がいて面白いと思いました。
- ・30人が違う考えを持っていていいなと思いま した。

今後もこのような活動を通して、周りの人とより 良い関係を築いていこうとする気持ちを高めてい きたいと思います。

